

【2024 年第 2 号】

香港「現代物流発展アクションプラン」 の策定

2024 年 1 月 16 日

黒田 亜希 KURODA AKI

香港法人営業部
アドバイザー室

T +852-2821-3647

E AKI_KURODA@HK.MUFG.JP

株式会社 三菱 UFJ 銀行
MUFG Bank, Ltd.
(Incorporated in Japan with limited liability)
A member of MUFG, a global financial group

2023 年 10 月 31 日、香港政府は物流業界の発展を促進するための戦略と行動措置を示した「現代物流発展アクションプラン」を発表した。計画では香港の国際物流ハブとしての地位を強化するため、8 つの戦略と 24 の行動措置を策定し、高付加価値の貨物と e コマース市場に焦点を定め、テクノロジーを活用したスマートでモダンな物流ハブとして発展することを目指している。本稿では、本計画策定の背景と内容について紹介したい。

1. 香港における物流産業の位置づけと本計画策定の背景

香港はアジア有数の物流ハブであり、中国本土との貿易におけるゲートウェイである。香港において物流業は金融業と並ぶ香港経済の 2 本柱として経済成長の原動力となっている。貿易・物流産業は香港の国内総生産(GDP)のおよそ 25%を占めており、物流業は全体の 7%を占めている¹。

近年、物流業界は急速な環境変化への対応に迫られている。人口の減少や越境 e コマース市場の急速な需要拡大にともなった労働力不足や顧客ニーズの多様化へ対応するため、先端テクノロジーを用いたスマート物流やコールドチェーン物流施設の拡充などの高付加価値化が喫緊の課題となっている。

このような背景のもと、2021 年 3 月に中国中央政府により発表された「第 14 次 5 年計画」では、香港のサービス業の高付加価値化を推進するとし、香港の国際的な貿易・物流ハブとしての地位向上を支援することを明らかにしている。それを受けて 2022 年度の香港政府の施政方針では、香港政府は物流業のスマート化とグリーン化を推進し、物流業の持続可能な発展を目指すことを明確にした。今回発表された本計画は、香港政府が政策として掲げる国際スマート物流ハブとしての国際競争力の強化に向けて、8 つの戦略を立案と実施するべきタスクを具体的に示したものである。

以下、アクションプランの概要を紹介する。

¹ 出所：香港統計処「香港統計年刊 2023」

2. 現代物流発展アクションプランの内容

8つの戦略とアクションプラン	
1	戦略1: 物流業界のデジタル化とスマート物流の発展を推進
	(1) 3PL (サードパーティー・ロジスティクス) 事業者の設備投資をサポートする助成金制度の拡充 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 現行の助成金パイロット・スキームの実施完了後、正式導入
	(2) 物流事業者のデジタルイゼーションを強化 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 物流事業者とロジテック事業者の交流を促すイベントを実施
2	戦略2: ハイエンドで革新的な物流業界イメージの確立とプロモーション
	(4) プロモーションを強化し、若者を物流業界に誘致 <ul style="list-style-type: none"> ▪ インターンシップ、ソーシャルメディア、学校訪問、キャリアエキスポへの参加などを通して若者を惹きつけるための情報を提供
	(5) 革新的でプロフェッショナルなイメージを強化 <ul style="list-style-type: none"> • 優れた物流サービス企業および従業員 (特に若手従業員) を表彰する制度や、業界情報を交換するプラットフォームを設置
3	戦略3: 競争力強化のための物流データの相互接続の促進
	(7) 物流情報の相互接続・相互運用性の向上 <ul style="list-style-type: none"> • 空港・港湾・その他の関連物流情報を結ぶ物流データプラットフォームを開発、大湾区および中国本土の他都市の物流システムとの接続を促進 • 長期的には中国本土および香港の電子決済プラットフォームやトレードファイナンスプラットフォームと連携する物流データプラットフォームを開発
	戦略4: 産業発展の原動力となるグリーン物流の推進
4	(8) グリーンで持続可能な物流の発展を促進 <ul style="list-style-type: none"> • グリーンで持続可能な物流発展のための明確なロードマップと公約を策定
	(9) グリーンで持続可能な物流の発展にテクノロジーを活用 <ul style="list-style-type: none"> • 政府の既存の研究や助成金制度を活用した ESG に関連したグリーン物流アプリケーションの開発における部門間の協力を奨励
	(10) トレーニングを通してグリーンで持続可能な物流への意識づけを強化 <ul style="list-style-type: none"> • HKPC と協力して、グリーン・ロジスティクス・エネルギー関連の認定コースやセミナーを開催
	(11) SME 企業に対してグリーンで持続可能な物流の導入を支援 <ul style="list-style-type: none"> • パイロット・スキームを通じて、グリーン物流実現のための既存技術の採用を物流業界に奨励 • HKPC を通じてアドバイザー・サービスを提供

² Labour Importation Scheme for the Transport Sector

³ Enhanced Supplementary Labour Scheme

5	戦略 5: 物流用地の安定供給と多機能物流クラスタの開発
	(12) 物流用地供給の安定化 <ul style="list-style-type: none"> 高層物流施設建設のため総面積 19 ヘクタールの 4 つの物流用地を定期的に開放
	(13) 多目的開発を通じた土地活用の最適化 <ul style="list-style-type: none"> 物流用地候補地での高層物流施設の開発を推進、運営効率を高めるためにテクノロジーを活用
	(14) 近代的な物流施設を利用しやすい価格で提供 <ul style="list-style-type: none"> 高層現代物流ビルを SME 企業にも利用しやすい価格での貸し出しを検討
	(15) 北部都会区の新開発エリアで物流クラスタの開発 <ul style="list-style-type: none"> 北部都会区の新開発エリアにて多機能物流クラスタを開発するために他部門と計画
6	戦略 6: 大湾区との協働を強化し、新たな発展機会を獲得
	(16) 複合輸送手段を向上 <ul style="list-style-type: none"> 大湾区の製造ラインとサプライチェーンを支援するために複合輸送手段を改善
	(17) 港珠澳大橋を活用 <ul style="list-style-type: none"> 香港とマカオ、広東省西側の物流発展のために港珠澳大橋を活用
	(18) 付加価値の高い貨物の物流サービスに関する管理基準を策定 <ul style="list-style-type: none"> 他の大湾区都市と連携して管理基準を策定
	(19) 香港 AEO ⁴ プログラムを推進 <ul style="list-style-type: none"> AEO の相互承認のネットワークを推進
7	戦略 7: 香港のユニークな強みをプロモートし、新たなビジネス機会を積極的に発掘
	(20) ASEAN や中東など一帯一路の国々の新しい市場を開拓 <ul style="list-style-type: none"> 金融、リーガルサービスと現代物流を強みに市場開拓
	(21) 自由貿易協定の積み替え円滑化スキーム ⁵ の活用 <ul style="list-style-type: none"> 積み替え円滑化スキームを積極的にプロモート
	(22) カスタマイズされた高付加価値ビジネスソリューションの提供 <ul style="list-style-type: none"> 香港の物流業者に対して様々な高付加価値サービスをさらに統合し、顧客にカスタマイズされたビジネスソリューションを提供することを奨励
	(23) より多くの海外訪問を実施、大規模なプロモーションイベントを開催する <ul style="list-style-type: none"> 大湾区や中国本土の都市および ASEAN、中東、その他「一帯一路」都市へ訪問を企画、ビジネスを促進 香港で大規模なプロモーションイベントを開催 様々な種類の助成金スキームを通して企業支援を拡大
8	戦略 8: 物流業界の長期的発展のために、部門を超えた協働を強化
	(24) セクター間の連携を強化 <ul style="list-style-type: none"> 分野横断的な課題に対処するため関連する政策局や部局の代表を香港物流発展局の常任委員に任命

⁴ Hong Kong Authorized Economic Operator (AEO) Programme とは世界関税機関 (WCO) の「SAFE フレームワーク」に基づく国際的なサプライチェーンのセキュリティを強化し、貿易の効率化を図るための制度である。一定のセキュリティ基準を満たした企業が「AEO」として認定されることで、関税手続きの簡素化や優遇措置を受けることが可能となる。

⁵ Free Trade Agreement Transshipment Facilitation Scheme とは、中国と他の国の間で締結された自由貿易協定に基づく関税優遇措置を享受するため、香港を通過する商品に対して提供される関税免除措置のこと。

3. まとめ

今回、香港政府は 8 つの戦略を策定するにあたり、香港物流業界の SWOT 分析を発表している。香港政府の分析によると、香港の国際的な物流ハブとしての強み (Strength) として 1. 医薬品や生鮮食料品などの高付加価値商品の輸送に関する高度な技術を有すること、2. 航空・海運・陸運の複合輸送ネットワークを有し効率的な輸送が可能であること、3. 通関手続きがスムーズであること、4. 自由貿易港であり低廉簡素な税制や健全な法制度を有することの 4 点を香港の持つ優位性として挙げている。一方、弱み (Weakness) として物流用地の不足、人材不足や高額な運営コスト等を課題として認識している。機会 (Opportunity) として、越境 e コマース商品や高付加価値商品の増加の他に、中央政府からの政策支援や大湾区・一带一路計画などの国家開発計画や RCEP (地域的な包括的経済連携協定) への参加が成長機会をもたらすとしている。加えて、世界中で ESG パフォーマンスに対する関心が高まっていることから、グリーンな物流発展を推進する香港に大きなビジネスチャンスがもたらされるとみている。一方、脅威 (Threat) として、周辺都市との競争や地政学的な問題などを潜在的なリスクとして整理している。

今回策定された 8 つの戦略は香港政府が認識する現状の各課題に対する対応策がよく練られており、解決に向けての道筋が具体的に示されている点が評価されよう。特に物流業がスマートロジスティクスと高付加価値化に向かう方向性が明確となり、コールドチェーン設備を充実させ、香港を高額商品のハブとして位置付けようとしている意図が読み取れる。そのためにはデジタルトランスフォーメーション (DX) と物流用地の提供により香港のコスト面での弱みをカバーすること、そしてそれを担う人材獲得の成否が鍵となるだろう。

一方、香港政府が脅威として挙げている周辺都市との競争や地政学的な問題に対してはどうか。香港国際空港の航空貨物の取扱量は過去 10 年以上にわたって世界第 1 位⁶を誇っている。しかしながら、海運貨物の取扱量においては、中国の他都市の競争力が向上してきたことから年々地位が低下しており、2012 年のコンテナ取扱量世界第 3 位から、2021 年の第 9 位⁷まで転落し、低迷が続いているのが実情である。これに対応する策として、中国本土や大湾区との各都市との連携を強化し、中国・香港間の物流の利便性を制度面・設備面双方で向上させ、周辺都市と一体となって国際競争力を強化させることが不可欠といえよう。

香港政府が脅威として認識する地政学的な問題の内容は具体的に明示されていないが、考えられるのは米中貿易摩擦による影響であろう。これにおいても中国各都市・大湾区との連携強化および RCEP の早期加入を通して東南アジア諸国との結びつきを強化することで、香港の競争力を高めようとしていることが計画内容から読み取れる。

香港が現代物流ハブとして持続的な発展を遂げ、存在感を高めていくためには、物流業界が競争力を高めるためのインフラの開発・規制面の改善・デジタル化の推進が不可欠だ。それに加えて、担い手である民間企業の競争力向上のための支援拡充も求められる。現代物流分野は様々な部門や政策分野がかかわってくるため、企業のニーズに応じてワンストップで対応可能な体制の構築や、物流企業の高付加価値設備や IT 投資、コールドチェーン物流管理や DX に対応可能な人材育成など様々な側面から支援する助成金等の充実が求められる。

現代物流ハブとしての国際的な競争力の向上は、香港が持続的な経済成長を遂げるうえでの鍵となる。今後の政策動向と計画の進展に期待したい。

以上

⁶ 出所: Airport Council International

⁷ 出所: 国土交通省

	発行日	タイトル
2024 年第 1 号	2024/1/2	北部都会区アクション・アジェンダ 2023
2023 年第 17 号	2023/11/23	オンショア持分処分利益における課税確実性向上スキーム
2023 年第 16 号	2023/11/13	東莞－香港空港センターについて

当室が発行した過去のニュースフォーカスについて、以下のリンクよりご参照：

(日本語) https://www.bk.mufg.jp/report/chi200402/Archive_JPN.pdf

(英語) https://www.bk.mufg.jp/report/chi200402/Archive_ENG.pdf

- These materials have been prepared by MUFG Bank, Ltd. ("the Bank") for information only. The Bank does not make any representation or warranty as to the accuracy, completeness or correctness of the information contained in this material.
- Neither the information nor the opinion expressed herein constitute or are to be construed as an offer, solicitation, advice, or recommendation to buy or sell deposits, securities, futures, options or any other financial or investment products. The Bank [MUFG Bank] is a licensed bank regulated by the Hong Kong Monetary Authority and registered with the Securities and Futures Commission to carry out Type 1 and Type 4 regulated activities in Hong Kong.
- All views herein (including any statements and forecasts) are subject to change without notice, its accuracy is not guaranteed; it may be incomplete or condensed and it may not contain all material information concerning the parties referred to in this material. None of the Bank, its head office, branches, subsidiaries, and affiliates are under any obligation to update these materials.
- The information contained herein has been obtained from sources the Bank believed to be reliable, but the Bank does not make any representation or warranty nor accept any responsibility or liability as to its accuracy, timeliness, suitability, completeness, or correctness. Therefore, the inclusion of the valuations, opinions, estimates, forecasts, ratings, or risk assessments described in this material is not to be relied upon as a representation and / or warranty by the Bank. The Bank, its head office, branches, subsidiaries and affiliates and the information providers accept no liability whatsoever for any direct or indirect loss or damage of any kind arising out of the use of all or any part of these materials.
- Historical performance does not guarantee future performance. Any forecast of performance is not necessarily indicative of future or likely performance of any product mentioned in this material.
- The Bank retains copyright to this material and no part of this material may be reproduced or re-distributed without the written permission of the Bank and the Bank, its head office, branches, subsidiaries, or affiliates accepts no liability whatsoever to any third parties resulting from such distribution or re-distribution.
- The recipient should obtain separate independent professional, legal, financial, tax, investment, or other advice, as appropriate.

Copyright 2024 MUFG Bank, Ltd. All rights reserved.